
01-02 「クリスマス・キャロル」川島なお美&吉田要士インタビュー

03-04 展覧会「Shinzi Katoh」アトリエ訪問&作品紹介

05-06 「スーパーキッズ・オーケストラ」一問一答&舞台裏レポ

07 この漫画を読み! vol.3 ヴァイオリン

08 スタインウェイピアノ開放しました! / 今月のお客さま

09-10 INFORMATION

11 あの人に会っちゃった! vol.3 茂木大輔さん

12 わたしレポート

13-14 突撃! PiPi提携ショップ「BERGEN」 / 校歌は地域をうたう vol.12





ミュージカル クリスマス・キャロル

12/23(火・祝)18:30~ (開場は30分前)
 | 春日井市民会館
 [チケット情報] PiPi会員電話先行予約 10/11(土)~15(水)、インターネット先行予約 10/18(土)~19(日)、一般発売 10/25(土)
 [料金] おとな ¥4,500、子ども(4歳~中学生) ¥2,500、PiPi会員は¥500引き
 全席指定、当日券同額、4歳未満入場不可
 [取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、電話&インターネット予約、チケットぴあ(Pコード439-116)、ローソンチケット(Lコード41947) [後援] 春日井市教育委員会



マーレイ 吉田要士
 スクルージ 草刈正雄
 イザベラ、ほか 川島なお美

幸せな空気は伝播する

人を喜ばせるサプライズが大好きだという川島さん。パイタリティーはどこから?の質問に「生きることを、楽しむこと!」という真っ直ぐな答え。私の心に灯がともりました。この嬉しい感じ、クリスマス・キャロルの初演を観た昨年末にも味わいました。大勢の客席の中に幸福感が漂い、思わず隣の席の人に「メリー・クリスマス」と言いたくなった! 人生をより良く生きたい。そんな人の周りに人は集い、舞台には魔法が宿ります。



言葉の意味や響きが変わっていると思いますよ。
川島 スクルージのようにクリスマス嫌いの人もいますが、今年は温かく、幸せな気持ちで過ごして欲しい。それが私達からのクリスマス・プレゼントです。
吉田 「メリー・クリスマス」という言葉が、みなさんの口から自然に出てきたら大成功! 終演後には、この言葉の意味や響きが変わっていると思いますよ。

「イザベラ・イライザ・イボンヌ役」
川島なお美
 「マーレイ役」
吉田要士

[STORY]
 ロンドンの下町で金儲け一筋の商売を続けている、ケチで冷酷な老人スクルージは、クリスマスが大嫌い。そんな彼の前に、クリスマス・イブの夜、七年前に亡くなった親友マーレイの亡霊が現れます。金銭欲に取り憑かれた人間が、いかに悲惨な運命を辿るかを告げにきたのです。…ここまでは原作と同じですが、今回のミュージカルは構成と台詞を一から作り直したオリジナル版に仕上がっています。過去・現在・未来のクリスマスの精霊達は、スクルージの心を動かすことができるのか? 本当に大切なものは何なのか? 人間の純粋な良心に心打たれる、感動のラストをお見逃しなく!
 [原作] チャールズ・ディケンズ
 [演出・台本] 西田直木
 [企画・製作] 劇団スイセイ・ミュージカル



ミュージカルでお届けする
 クリスマス・プレゼント

この冬、百年以上も読み継がれている名作「クリスマス・キャロル」が、ミュージカルとして春日井にやってきます。祝祭ムードいっぱいの煌びやかなステージと、華やかなコーラス。個性豊かなキャラクター達が舞台を彩り、クリスマスを盛り上げます。メインキャストの川島なお美さんと吉田要士さんに、お話を伺いました。

取材=8月23日@横浜・急な坂スタジオ テキスト=スタッフ 武田里美

「ミュージカル「クリスマス・キャロル」の見どころは、何といっても川島さんの一人三役です。」
川島 とても大事な役どころで、やりがいがあると思います。お受けしました。全く違う細胞を持って生まれた三人なので、逆に演じ分けやすいんです。メイクや衣装で表現できない、姿勢や声も工夫しました。「あの声は吹き替えでしょ?」って言われるけど、全て生声。特に、年老いたイザベラを演じるのが毎回楽しみです。
吉田 さん演じるマーレイは、草刈正雄さん演じるスクルージと絶妙なやり取りをする愉快な幽霊です。
吉田 実は、役作りに苦労しました。マーレイは愉快な奴らだけ、罪を背負った死人であり、大切な使命も持っている。自分自身の生きてきた年月の深さを試されている感じで…。
川島 草刈さんも、すごく悩んでいらっしやいました。台本をすーっと離さなかったし。
吉田 悩み抜いた末に「これがマーレイだ」と思うところがあって、やってみたら、草刈さんも感じてくださったみたいで。そこから一気に仕上がりました。
川島 役者さん同士、互いを良く見ていらっしやいますね。
吉田 川島さんは常にみんなを気にかけてくれて、時にはサプライズも仕掛ける。僕の誕生日には、僕の好きな緑色をドレスコードにしてみんなに呼びかけてくれていて、当日は驚きました。
川島 何をやったら喜んでくれるかな? って。仕掛けるのも考えるのも大好きなんです。
川島 ドラマや映画と違って、今、流した汗や演技に、拍手というご褒美がもらえる。カーテンコールは本当に幸せな時間です。ああ、今日も頑張った良かった! って。
吉田 お客さまがいて、舞台はようやく完成します。客席とのキャッチボールで、幸せになっていくんですよ。
川島 スクルージに芽生えた純粋な感情が、とても人間らしくて共感できるんです。過去・現在・未来を辿るのも、ミュージカルに馴染んでいると思います。
川島 スクルージは、もともと小説です。今回のミュージカルならではのポイントは?





ラフスケッチ
29.7cm×42.0cm

イラスト下絵から
製品ができます



ハンカチタオル

赤ずきんちゃん
赤ずきんちゃんが、また新しい世界を歩き出しました。きっと今までにない冒険をするでしょう。



赤ずきん 花が咲いたよ (2011)
アクリル・キャンバス、85.0×85.0cm



トートバッグ

赤ずきんちゃんなど人気キャラクターはもちろん、様々なデザインがあり、持ち歩くのが楽しくなります。



アクリル・キャンバス、72.5×60.5cm

Orange (2011)

ジュースを飲んで、体の半分がオレンジ色になったゾウが印象的なデザイン。ゾウがモチーフになるデザインは多く、その中でも男性からの人気が高いデザインです。



Chéri

パリで暮らすシェリと、彼女の家にきた迷い猫シニョンの物語。ピンクのチュチュを着て un deux trois ♪ 楽しいバレエレッスンの始まりです。

Shinzi Katoh®

世界に愛される
雑貨デザイナー・アーティスト

11/15(土)~12/25(木)
10:00~17:00 (入場30分前まで)
月曜休館 (休日の場合は翌平日)
| 文化フォーラム春日井・ギャラリー
[料金] ¥500、ペア券¥800、
前売・小中学生・PiPi会員¥300
※障がい者とその介助者1名無料
[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、チケットぴあ(Pコード766-381)
[後援] 春日井市、春日井市教育委員会
[助成] 公益財団法人せとん地域振興協力基金



スノーチルム

大好評を博したクリスマスプレートのシリーズは、毎年新しいテーマで制作されました。淡いブルーの色調が特徴で、スノーマンと仲間達の物語が描かれています。



サンタプラネット

それまでのクリスマスプレートシリーズとは一変、鮮やかな色彩の「SANTA PLANET」シリーズは、宇宙へ行くサンタが描かれたファンタジックなシリーズです。



TOY STORY

鮮やかな色彩で描かれた「トイ・ストーリー」の世界。オリジナルとは違う雰囲気も、コラボの醍醐味のひとつ。ユニークな表情をのぞかせるトイ・ストーリーは、年齢問わず人気です。

designed by **Shinzi Katoh**

© Disney / Pixar



ポケモン

独特のやわらかいタッチで新たに描き出されたポケモン達は、大人からも好評を博しました。コラボ商品の第二弾も発売されます。

©2014 Pokemon. ©1995-2014 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc. ポケモンは任天堂・クリーチャーズ・ゲームフリークの登録商標です。



どんな人の身近にもある、愛すべきもの

フランスをはじめ、世界各国にファンを持つ雑貨デザイナー **Shinzi Katoh**。思いを共有するスタッフとともに、夢の世界へ誘います(みなさんと写真をパチリ)。春日井市を拠点に活動する氏に、11月から始まる展覧会について伺いました。

取材=9月8日 @Shinzi Katoh Design アトリエ テキスト=スタッフ 後藤友介

春日井市内にあるアトリエに伺うと、まるで童話の国に迷い込んだような美しい英国庭園が広がっていました。デザイナーとして、愛らしいキャラクターや物語を数多く生み出してきたShinzi Katoh。その世界観を体現したような庭で語られたのは、「難しい芸術ではなく、「この絵がきれい」とか、「なんか好きだな」と、自然に思える体験を」という思い

の作品を世に送り続けてきた氏が今回仕掛けるのは、絵画をメインにした展覧会。「商業デザインはマーケティングも活用して作品を作ります。しかし絵画では、僕が描きたいものを自由に描いている。浮世絵風の新作も。面白い展覧会になりますよ」と笑う彼のアートワークは、私たちに優しい童心を蘇らせます。



コンサートの舞台裏を密着レポ!

8月30日、SKOは本拠地である兵庫県立芸術文化センターで公演を行いました。2,000席を完売させる実力を持つ彼らは、どんな一日を過ごしているのでしょうか。コンサートの舞台裏に潜入し、メンバーの素顔に迫りました。



10:30 / リハーサル

芸術監督の佐渡裕さんが登場してリハーサル開始。子供相手とは思えないほど、高レベルな要求でオケをまとめる佐渡さん。しかしその優しさに満ちた指導からは、子供たちへの愛情が溢れるほど伝わってきます。

13:00 / 休憩



熱の入ったリハーサルで時間が押しすぎてしまい、お昼時間が少し少ない! お母さんの手作り弁当を頼る男子楽屋の外では、女子たちがケータリングのお菓子を物色中!

14:00 / コンサート開演

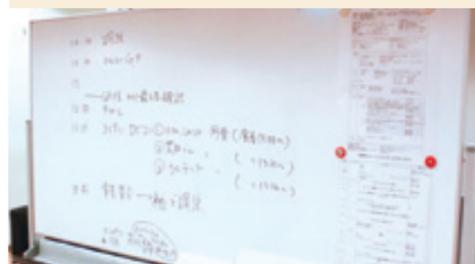
大きな拍手で迎えられたSKO。その確かなテクニックと瑞々しい演奏は、観る者の胸を熱くさせます。独奏や室内楽編成など、メンバー自ら佐渡さんに提案した企画もあり、彼らの音楽にける情熱がひびひしと伝わってきます。メンバーが緊張しつつも曲紹介をする、その可愛い姿に、思わず笑みが。客席との『花は咲く』の大合唱もあり、感動の幕を閉じました。

17:00 / コンサート終了!

終演後は楽屋廊下に集まり、新規メンバー 10名と卒業メンバー 4名も一緒になって、ジュースで打上げの乾杯。お疲れさまでした!



き込むでしょう。



9:00 / メンバー会場入り

各々会場入りしたSKOは、リハーサルに向けて音出しを開始。楽屋廊下には今日のタイムスケジュールが分刻みで書き出されています。大人の楽団でも面食らうタイトさ!

13:30 / ロビーコンサート

開場したロビーでは、サプライズ企画でミニコンサートを開催! 超至近距離で極上の演奏を楽しめます。贅沢すぎる〜!



13:55 / スタンバイ

舞台袖ではSKOと佐渡さんが円陣を組み、コンマス林周雅くんが気合いを入れます。辛い練習やメンバーへの思いで、もう目を赤くしている周雅くん。そんな彼の肩を優しく抱くメンバーたち。行くぞー!

スタッフ
藤江真子の
ちょっと
言わせて!



音楽の先にあるものを奏でる

子供たちと一日を過ごして感じたのは、彼・彼女らの意識の高さでした。芸術監督の佐渡裕さんがこのオーケストラを「演奏技術を磨くだけでなく、音楽を通じて成長する場」として愛していることを、子供たちもよく分かっているのです。だからこそ、オケと合唱した『花は咲く』では、弦楽器が歌声を絶妙に牽引し、ハーモニーを奏でていく。包み込むような優しさをまとった演奏に、思わず涙がこぼれました。

子供×子供のスペシャルコラボ!
春日井児童合唱団が
特別出演!

取材 8月24日@レディヤンカサギ



●コントラバス
たかもとともや
高本知弥
(高3)

●ヴィオラ
なかいかりん
中井楓梨
(小6)

●ヴァイオリン
しみずめも
清水愛萌
(小6)

●チェロ
まつかけ
松蔭ひかり
(中2)

●ヴァイオリン
コンサートマスター
はやししゅうが
林周雅
(高2)

世界的に活躍する指揮者・佐渡裕が育て上げた、
スーパーキッズ・オーケストラ(以下SKO)。
全国トップクラスのジュニア演奏家たちに、
聞いてみました。

スーパーキッズ一問一答

取材=8月30日@兵庫県立芸術文化センター テキスト=スタッフ 藤江真子 写真=スタッフ 後藤友介

練習量は? かなり練習しているの?

メンバー揃っての練習は毎週日曜日の10時~17時まで。本番直前になると、ほぼ毎日になります。だから、家が遠い子はホテル泊まりになるんです。

個人の練習量は人それぞれ。私は、一日平均4~5時間ぐらいかな。

勉強と練習の両立で、「正直しんどい…」と思ったことはある?

それはないです。みんなに会うと「もっと頑張ろう」と思えるから。

私もキッズに在るだけで楽しいよ。今年の夏もみんなと一緒に練習やツアーに行けて、すごく嬉しかったから。

かりんちゃん、 ヴィオラを選んだ理由は?

元々ヴァイオリンでしたが、佐渡監督から「ヴィオラに代わらない?」と言われて。やったらハマりました。

ひかりちゃん、 チェロを選んだ理由は?

私の妹も楽器を弾くんですが、彼女は最初、周りから勧められてチェロをはじめたんです。でも実際に弾いてみたら、自分には無理だと思ったらしくて辞めてしまいました。「せっかく買ったのに、もったいない!」ということで、私が弾くことになりました。今ではチェロが大好きですけどね。

(一同) えー!?すごいきっかけ!(笑)

そもそもSKOに入った きっかけは?

小4の時、SKOのオーディションのことを友達に聞いて新聞を見たら、応募締切が翌日だったんです! 慌てて父が応募してくれて滑り込みセーフでした。実際にSKOの公演を観て、憧れて入ってくる子も多いみたいです。(一同) 周雅くん、まさに「運命」だったんだね!

大人のオーケストラと 違う点ってなんだろう?

SKOには毎年新人が入ってきますが、「メンバー同士で敬語を使わない」というルールがあります。年齢や経験年数は関係なく、「音楽について、みんなが気を遣わずに話し合える」という雰囲気づくりを心掛けています。いい音楽を奏でる上で、とても大切なことだと思うな。

今後SKOは どうなっていくと思う?

僕は卒業したら、SKOの演奏会をお客さんの立場で観てみたい。しっかりした子たちばかりなので、自分がいなくても素晴らしい演奏を続けていけると思います。佐渡監督が言っていたのですが、僕らは「練習の成果」を披露するだけではなく、「僕らの今の想い」を演奏で伝えるために練習しているんです。子供だからこそできる「想いを表現する演奏」で、これからは進化します!

十月からTVアニメ化の注目作！
四月は君の嘘 ◎新川直司 / 講談社

スーパーキッズ・オーケストラの子供たちと同じ年頃の子が登場するのがこの作品。主人公・有馬公生は、将来が期待されるピアノの名手であったにもかかわらず、十一歳の時の母の死をきっかけに、ピアノが弾けなくなってしまう。そして十四歳の春、個性的なヴァイオリニスト・宮園かをりと出逢い、再びピアノと向き合うことになるのだが…。登場するヴァイオリンやピアノの名曲に乗せて回顧されるエピソードは、毎回がクライマックスノ曲が終わると同時に、読み手もフウと息をつく、そんな演奏者の熱演と溢れる想いがページから波のように



読んで曲が気になったらYouTube！演奏曲が講談社よりUPされています。

押し寄せ、心地よい痺れに浸れます。そして何ととっても、「演奏者とは、かくあるべき」の確固たる信念を持つ宮園かをりの姿勢に心打たれます。演奏者として生きることを決めた子供たちの、美しくも厳しい世界を描く注目作です。

大人になって始めるヴァイオリンもよし♥
G線上のあなたと私 ◎いくえみ綾 / 集英社

大人向けの音楽教室も盛況な昨今、「大人のためのヴァイオリン教室」に通う大人たちの日常を描いたのがこの作品。婚約破棄された傷心の主人公、姑との関係に悩む主婦など、ごく普通の、ヴァイオリン初心者たちの人間模様、教室を中心に描かれていきます。作者自身も「大人のためのヴァイオリン教室」に通っている経験から描き始めたとのこと。子供とは違う、大人の習い事のリアリティーに、恋愛漫画の名手がどのようにスパイスを与えてゆ



読んでみると、またヴァイオリンを習いたくなってしまいます。

くのか、次の展開が気になる作品となっています。

【十五人の演奏会】 家族記念日は家族でつくる スタインウェイピアノ開放しました！



ももちゃんが書いたお手紙を、そっと見せてくれる、お母さんの優しい手。

八月の最後の土日、春日井市民会館のスタインウェイピアノは一日中フル稼働しました。一組一時間、全十八組限定で募集した『スタインウェイピアノ開放します！』に、百を超す申込みがあったのです。その中で当選し、「家族演奏会」を開催するという、難波さんの会にお邪魔してみました。難波さん宅には、お母さんのはるなさんが五歳の時に買ってもらったピアノがあるそうです。それに興味を示したももちゃんは、この四月からピアノ教室へ通い始めました。幼稚園年中の時の担任・安藤菜美先生は「去年からピアノを弾くようになりました。覚えが早くて、びっくりです」と言います。スタインウェイに応募してから、どんな曲を弾こうか、誰に聴きに來てもらおうか、親子で話し合ったそうです。



初めての練習の時は声が小さかったけど、だんだん大きな声で歌えるようになった、ももちゃん。お母さんの伴奏で、元気よく歌いました。



「なかなか触れないから、触ってみようよ〜」と、お母さんのはるなさんが、みんなを舞台上へ誘っていました！



おじいちゃんの「みんなで撮るぞ〜」の一言で集まった、15人の集合写真。家族、ご近所さん、幼稚園の先生、一緒に過ごす楽しい時間は、何ものにもかえがたいですね。



ももちゃんは、演奏会に来てくれた一人一人に、手書きのプログラムを書きました。来てくれて嬉しい！という気持ちが、ここにも表れています。



吉田絵奈 (鍵盤ハーモニカ)

岩村力 (指揮)



スーパーキッズ・オーケストラ

子どものための スーパーキッズ・オーケストラ・コンサート

11/24 (月・休) 14:00〜 (開場は30分前)

| 春日井市民会館
[出演] 岩村力 (指揮)、吉田絵奈 (鍵盤ハーモニカ)、スーパーキッズ・オーケストラ [特別出演] 春日井児童合唱団
[料金] おとな¥2,000、こども (3歳〜小学生) ¥1,000、PiPi会員おとな¥1,800、こども¥900 全席指定、当日券同額、3歳未満入場不可
[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、電話&インターネット予約、チケットぴあ (Pコード236-919)、ローソンチケット (Lコード41360)



彩られた
あの瞬間

ヴァイオリンの黄金の音色

「楽器の女王」との異名を持つヴァイオリン。その「女王」に憧れて、私は初心者ながらも、大学のオーケストラに入部しました。しかし、第一段階の調弦が難しい…。

最初は、先輩が弾くA(ラ)の音を聴いて合わせます。次に、A線の隣のD線を合わせるのですが、二本同時に弾きながら、綺麗な和音になるように調弦します。この和音が分からず、毎回四苦八苦。ある時、先輩が私のヴァイオリンの弦をふっと締めました。次

の瞬間、まるで目の前に黄金の粉砂糖を撒いたかのように世界が煌めき、小さな粒が拡散して消えていきました。綺麗な和音は空気に溶けるんだ。その不思議なイメージに心底驚きました。

その後、残念ながら毎日のレッスンに耐えかねて退部してしまっただけですが、あの時続けていれば…とヴァイオリンを見るたびに少しの後悔が湧きあがります。ただ、世界が黄金に彩られたあの瞬間は、今でも私の記憶の中に鮮烈に残っているのです。

難波ももちゃん(五歳)、はるなさん(三十三歳)

テキスト・写真：スタッフ 山川愛

茨城県水戸市より

水戸芸術館 ACM劇場 企画制作の櫻井琢郎さん



全国8ホールで連携し開催したお芝居『暗いところからやってくる』の水戸公演担当 櫻井さんがご来訪。「初めて春日井を訪れました！舞台作品を通して結ばれた縁であり、とても大切にしたいと思っています。昭和の面影を残す市民会館と新しい建物とのあんばいの良さが印象に残りました。水戸にもどうぞ！」

福島県いわき市より

いわき芸術文化交流館アリオス 広報チーフの長野隆人さん



『名作シネマ鑑賞会』にあわせてご来訪いただいた長野さんと、春日井の焼肉屋でバチリ。「FORUM PRESSの誌面を通じてスタッフのみなさんの顔を知っていたので、初めて行った土地だという感じがしませんでした。短い滞在だったけど、楽しかった。また行きます！」

今月のお客さま

vol.1

文化フォーラム春日井や春日井市民会館には、いろんな土地からいろんなお客様がいらっしゃいます。

昼コン&夜コン

楽しいおしゃべりと気軽に聴ける無料の手作りコンサート

秋といえば…食欲の秋? いえいえ! やっぱ芸術の秋ですよ! 10~11月の「昼コン&夜コン」は、芸術の秋にピッタリの個性豊かなグループが登場します。『ノイノイ!』や『竹森笹頼展』など、タイトルから妄想が広がるステージの数々。私も今から楽しみにしています。



昼コン&夜コン担当=山下玄

@文化フォーラム春日井・交流アトリウム | 入場無料

10/11(土) 14:00~

昼コン「みんなを幸せに! フルーツで癒しのひとときを!」

[演奏予定曲] 愛のあいさつ(エルガー)、Let It Go(ロベス)、ほか
[出演] 林里紗、武田璃穂、星野奈菜美、中之丸 舞(フルート)



10/24(金) 19:00~

夜コン「竹森笹頼展」 「林から森へ」

[演奏予定曲] キラキラ星変奏曲(モーツァルト)、パリの燃えているか(加古隆)、ルーミア民族舞曲(バルトーク)、ほか
[出演] 竹森笹頼(サクソフォン)、竹内幸枝(サクソフォン)、笹原直美(ピアノ)、林敬子(パーカッション)、伊藤玉木(コントラバス)



11/15(土) 14:00~

昼コン「ノイノイ!」

[演奏予定曲] トリオより(ライネッケ)、リベルタンゴ(ピアソラ)、ノクターン(フォークト)、ほか
[出演] 小島千加子(ピアノ)、池田智美(ホルン)、安原千絵(クラリネット)



11/28(金) 19:00~

夜コン「音符のおしゃべり」 ~チェロとピアノで紡ぐ音色~

[演奏予定曲] 白鳥(サン・サーンス)、ヴォカリーズ(ラフマニノフ)、アラバスク第1番(ドビュッシー)、ほか
[出演] 飯田あかね(ピアノ)、山際奈津香(チェロ)



17thかすがい人形劇フェスティバル2014



見るより、むしろ出たい!と思うほど楽しそうな人形劇フェスティバルの舞台ウラ。夢中で舞台にかじりつく子供たちの姿が、出演者の笑顔の源です。



人形劇担当=丸山和代

12/14(日) 午前の部10:00~ 午後の部14:00~

@文化フォーラム春日井・視聴覚ホール、交流アトリウム

[料金] おとな 各回¥1,000(当日¥1,200)、一日券¥1,700
子ども 各回¥500(当日¥600)、一日券¥800 PiPi会員は1割引
全自由席、3歳未満無料、子ども券は3歳以上小学生以下
[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ(窓口販売)、ローソンチケット(Lコード42415)
[取扱い・問合せ] さくらぶんこTEL&FAX: 0568-91-8152、人形劇団バンTEL&FAX: 052-781-7412

[主催] 愛知県人形劇協会/かすがい人形劇フェスティバル実行委員会
[共催] かすがい市民文化財団 [後援] 春日井市/春日井市教育委員会

上田桑鳩 手島右卿 金子鶴亭 桑原翠邦 比田井天来門下四書家の足跡を辿る 四神の書



10/13(月・祝)まで開催中

10:00~17:00 (金曜は19:00まで、入場は30分前まで) 月曜休館

@文化フォーラム春日井・ギャラリー

[料金] ¥500、PiPi会員・団体(20名以上)・学生(高校生以上)¥300、中学生以下・障がい者とその介助者1名 無料
[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ
[後援] 春日井市、春日井市教育委員会 [助成] 一般財団法人地域創造



展覧会担当=林美智子

道風記念館で「比田井天来の書」展を開催

10/19(日)まで開催中

9:00~17:00 (金曜は19:00まで、入場は30分前まで) 月曜休館

@春日井市道風記念館(春日井市松河戸町) tel.0568-82-6110

[料金] ¥500、高大学生¥300、中学生以下・60歳以上の春日井市民・障がい者とその介助者1名 無料

かすがい日曜シネマ

ほぼ毎週映画を観ている私がお薦めする3作品がこちらです。お国柄が表れた、3つのサクセスストーリーは全部実話! 見ると元気になるラインナップですよ。



映画担当=小松淳子

@文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

①10:15~ ②13:45~ ③16:45~(開場は15分前)

11/16(日)

第46回「ソウルガールズ」

監督: ウェイン・ブレア 2012年 / オーストラリア / 98分 / カラー / 日本語字幕 (PG12)



©2012 The Sapphires Film Holdings Pty Ltd, Screen Australia, Go!post Pictures Australia Pty Ltd, A.P. Facilities Pty Ltd and Screen NSW.

1/25(日)

第47回「光にふれる」

監督: チャン・ロンジー 2012年 / 台湾・香港・中国 / 110分 / カラー / 日本語字幕



©2012 Block 2 Pictures Inc. All rights reserved.

3/29(日)

第48回「ワンチャンス」

監督: デヴィッド・フランケル 2013年 / イギリス / 103分 / カラー / 日本語字幕



©2013 ONE CHANCE, LLC. All Rights Reserved.

[チケット情報] 一般・PiPi発売 9/28(日)

[料金] ¥900(当日¥1,000)、ペア¥1,700(当日¥1,900) PiPi会員¥800、ペア¥1,500(ともに当日同額)



お得な3作品通し券あり! 一般¥2,500 PiPi会員¥2,100 全自由席、上映時間指定、3歳以上有料 ※各上映前に15分のミニトーク有

[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、電話予約、東部市民センター

セントラル愛知交響楽団 ニューイヤーコンサート ゼーンぶジブリ!!



ジブリ作品の名曲を、管弦楽アンサンブルで!

「風の谷のナウシカ」「崖の上のポニョ」など、スタジオジブリが世に送った名作映画の数々。その独特の世界観を忘れられないものになっているのが、素晴らしい音楽です。誰もが親しみを持ち、口ずさめる名曲たちを、セントラル愛知交響楽団のアンサンブルでお送りします。



コンサート担当=藤江真子

1/11(日) 14:00~(開場は30分前)

@春日井市東部市民センター

[チケット情報] PiPi会員電話先行予約 10/26(日)~29(水)、一般発売 11/2(日)



[料金] おとな¥1,200、子ども(3歳~小学生)¥800 PiPi会員は左記金額の¥100引き

全席指定、当日券同額、3歳未満入場不可

[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、電話&インターネット予約、チケットぴあ(Pコード243-820)

行ってきました! 財団サポーターおでかけ研修

8月27日@愛知県芸術劇場コンサートホール

財団サポーター担当=相馬加奈子



自分たちの劇場を出て、芸術に関する知識やおもてなしの心を学ぶ、かすがい市民文化財団サポーターのおでかけ研修。今回は、十一月に市民会館で行われるスーパークイズ・オーケストラ・コンサートに備え、愛知県芸術劇場で行われた子供向けパイオルガンコンサートに行ってきました。好奇心旺盛なサポーターの皆さん、公演後の見学会ではパイオルガンから音の出る仕組みについて、劇場スタッフに積極的に質問をしていました。また、この日は特別にコンサートホールのバックヤードも見学。壁面に飾られた歴代出演者のサイン入りチラシを見たサポーターからは、歓声が上がります。普段見ることのできない舞台裏に、一同大興奮! いつも元気なサポーターの皆さん、研修先でもその姿は健在でした。



撮影: 中川幸作

今年も大盛況! 昼涼みワークショップ

八月の毎週金曜日@文化フォーラム春日井

電力需要がピークとなる夏の昼間。家庭のエアコンを切り、文化フォーラム春日井に集まって節電に取り組む「昼涼みプロジェクト」を、今年も開催しました。毎週金曜日のワークショップには、たくさんファミリーが参加しました。今年は「絵の具で現代書」や「消しゴムはんこ」、カラーセロハンとアルミシートで作る「光の箱」など簡単で、カラフルな作品作りが多かったのが特徴。シフトキューブ作家・藤田典子さんによる「紙版画」体験、チンドン屋経験者の財団スタッフが、衣装もバッチリ決めて技を伝授した「南京玉すだれ」体験と、子供からおばあちゃんまで一緒に楽しみました。



昼涼み担当=後藤友介



山下洋輔 スペシャル・ビッグバンド
コンサート2014

6/29(日) @春日井市民会館

[Report 10] テキスト=かつみI



「一回きりのジャズ」

「どういう風に料理をしていくか、ごゆっくりお楽しみください」。クラシックをジャズにアレンジした本日の演奏を山下さんは「料理」と表現しました。料理は食べてしまったらおしまい、一回きりのおいしさです。「2年に一度しか集結できない濃いメンバー」達はそれぞれにスペシャリストでありながら、全員が揃うと円熟した音を紡ぎ出します。ピアノの鍵盤の上を指が飛び跳ねるように動き、拳骨で2回、叩くようにも弾いていた山下さん。

『新世界より』ではトランペット奏者とトロンボーン奏者が掛け合いのように、代わる代わるフレーズを奏で、躍動的に技術を競い合っていました。演奏者自身も楽しんでいるかのような風格あるジャズに、チケット完売だという満席の会場の温度が、どんどん上がっていくかのようでした。今日出会った演奏は、どこにも同じものはありません。ジャズとは会場に足を運んだ人しか得られない、一期一会の音楽だと実感した私です。

「背筋も凍る!? 笑い絶叫の小劇場演劇」

このお芝居はとても個性的。市民会館に設けられた舞台上で演じられました。亡きお祖母ちゃんの家へ引越して来たばかりの輝夫は、部屋の中に何者かの気配を感じます。彼らは足音も立てず、縦横無尽に動き回っている…。いったい何故? 彼らは何者?

本公演は「こどもとおとなのためのお芝居」というだけあり、開演前に観客がセットの中を歩き回れたり、役者さんに手が触れられそうなくらい緊密な空間で演じられるなど、親子で盛り

上がる工夫がいっぱい。笑い絶叫! 暗転で演出される喧騒と静寂! 緩急自在に移り変わる75分間に、観客は興味津々で事の成り行きを見つめます。実はいつの間にか私たちも、その部屋を密かに凝視する謎の存在の一員になっていたのだと後で気付いて、少し背筋が寒くなりました。「誰にもある心の傷。自分を信じ、勇気を出して!」暗い世界の住人は、明るい世界の我々にそんなメッセージを発信していました。



撮影=田中重紀

平成26年度公共ホール演劇ネットワーク事業
こどもとおとなのためのお芝居
暗いところからやってくる

8/22(金)、23(土) @春日井市民会館



[Report 12] テキスト=林佳枝

FORUM PRESS vol.61
読者アンケート

いつもFORUM PRESSをご愛読いただき、ありがとうございます。今後、より読み応えのある誌面づくりをしていくため、参考にさせていただきます。アンケートへのご協力をお願いいたします。

回答者プレゼント

抽選で次の1~3のいずれかをプレゼント!!

- ① かがい日曜シネマ「ソウルガールズ」11/16(日) 16:45~ ペアチケット[2名様]
- ② スーパーキッズ・オーケストラ・コンサート 11/24(月・休) 14:00~ 4枚チケット[1名様]
- ③ スターキャット直営館(伏見リオン座、センチュリーシネマ) 映画鑑賞ペアチケット[2名様]

アンケートの応募締切りは、**2014/10/24(金) (必着)**

たくさんのご応募、お待ちしております。

※当選は発送をもって代えさせていただきます
※当選者への発送は10月下旬の予定です

Q1 どこで情報誌FORUM PRESSを入手されましたか?

Q2 今回のFORUM PRESSで、面白かったページに☑を付けてください

- P1-2 クリスマス・キャロル
- P3-4 展覧会「Shinzi Katoh」
- P5-6 スーパーキッズ・オーケストラ
- P7 この漫画を読め! vol.3
- P8 スタインウェイピアノ / 今月のお客さま
- P9-10 INFORMATION
- P11 あの会に会っちゃった! vol.3
- P12 わたしレポート
- P13 突撃! PiPi提携ショップ「BERGEN」
- P14 校歌は地域をうたう vol.12

Q3 あなたが思う「春日井の魅力」を教えてください

Q4 今後、FORUM PRESSで取り上げてほしい内容や、ご意見・ご要望をお聞かせください

🎁 ご希望のプレゼントに1つ☑を付けてください
2014/10/24(金)必着

- かがい日曜シネマ「ソウルガールズ」ペアチケット
- 「スーパーキッズ・オーケストラ・コンサート」ペアチケット
- 「スターキャット直営館」ペアチケット

FORUM PRESS vol.61 読者アンケート

茂木大輔さん

(音楽家、詳細は本文を)

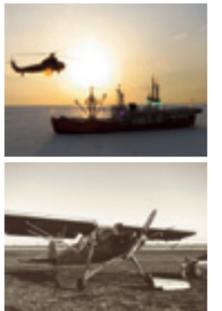


あの人に会っちゃった!

vol.3

テキスト=スタッフ 山川 愛

茂木大輔さんの
模型特撮セレクション



茂木さん自作の模型写真。ご本人から提供いただきました!

茂木大輔さんの
ポストカードコレクション



これらのポストカード、来年(2015年)2月/3月に春日井で開催する、茂木さん企画・出演のコンサートのサイン会でプレゼント予定です。詳細は、次号で発表。お楽しみに!



またまた、ちゃっかり一緒にバチリ8/9(土)の「だめ音楽会」@西宮公演(完売御礼)の終演後に。

インタビューは面白い。一人だとなんか二人ならできるといふように、自身でどんなに努力しても手繰り寄せられない糸口を、他人はたくさん持っている。だから、どんな人への取材も、自分の知らなかった世界に出会えて、興味は尽きない。

私が春日井に来てから一番多く取材した方が、茂木大輔さんである。みなさまお馴染み、のだめ音楽会の企画者であり指揮者、そしてNHK交響楽団の首席オーボエ奏者。ジャズにも落語にも通じ、AKB48のチェックまで、興味の範囲は果てしなく広い。中でも模型への愛は絶大だ。レクチャーのために春日井にお越しにいただいた際には、鳥居松商店街で模型屋を見つけて「ちょっと見てくるよ」と暗闇に吸い込まれていったし、ツアー中のホテルでも模型を持参して作っているそう。NHKのTV番組「熱中時間」中、「趣味「あり」では、プラモデル熱中人として紹介され、模型作りだけでなく、本物そっくりの「プラモのある情景」を撮影している現場も放送されていく。

のだめ音楽会は、当財団スタッフの小松が漫画「のだめカンタービレ」の奥付に茂木さんの名前を見つけてアポイントをとったのが始まりだが、茂木さんと漫画原作者、二ノ宮知子さんとの出会いは、茂木さんからのファンレターがきっかけ。ココノすごく重要なところだと思っただけです!! プロの演奏家がプロの漫画家に惜しみない賛辞を直接送る。この行動力。誰もができていなくても形にならなかったり、時間がたつても

に言い訳してしまう(私も然り)。しかし、茂木さんは形にする。運を呼び寄せる力を惜しみなく使っているのが、本当スゴイのだ。

そんな茂木さんのインタビューの中で、度肝を抜かれたことがある。「音楽は人生のBGMだ!」という一言だ。思わず「それって、どういうことですか?」と聴きかえした覚えがある。自身も奏者であり、音楽を愛する人から、BGM!!、バックグラウンド・ミュージックという言葉が出てくるとは思わなかった。音楽は主役ではない、と言っている訳だから。その7年前のインタビューから少しだけ抜粋してみる。

自分の中で、すーっと風が吹くのを感じた。なるほど、だからこそ音楽は生まれたのだ。音楽は、私たちを瞬間でつないでくれる。目の前にいる演奏者たちとも、隣に座った見知らぬ人とも。会えるはずのない作曲家たちが、どんな時代を生き、何を考えていたのかに、思いを馳せることもできるのだ。

一期一会のライブ・コミュニケーションを大事にしたいと話す、茂木さんの好奇心は止まらない。実は、春日井では茂木さんのコレクションを預かっている。膨大な数のポストカードだ。どえりゃーこっちゃん、またまた仰天ノ絵画、仏像、アニメ、観光名所、劇場、電車など、その種類は想像を絶する。この飽く事なき探究心が、音楽へのイマジネーションにつながっているのだ。

人生に、素敵なBGMを、よりよく生きるための好奇心を!

茂木さん、また取材させてください。



友の会PiPiは、こんなにお得!!



- ・一般に先駆けて申込み! ・入場料が1~2割引!
- ・最新情報をご自宅にお届け! 他にもまだまだ特典あり!

レギュラー会員 ¥2,000 / ゴールド会員 ¥3,000 / プラチナ会員 ¥10,000

お電話一本で入会できます! ☎ **0568-85-6078**

かすがい市民文化財団 主催事業 チケットインフォメーション

チケット予約方法

1. インターネット予約

当財団ホームページから「オンラインチケットの予約・購入」をご利用ください。

文化はかすがい

検索

※全席指定公演についてはお好きな座席を選べます(一部公演を除く)。

2. 電話予約

PiPi会員の方 (受付時間 9:00 ~ 17:00)

PiPi会員専用 先行予約電話

☎ **0568-85-6078**

※会員電話先行予約期間のみ、先行予約を受け付けます。
※先行予約日が会員期限内であれば先行予約が可能です。また、チケット購入日が会員期限内であれば、割引特典が受けられます。

一般の方 (受付時間 9:00 ~ 21:30)

☎ **0568-85-6868**

※チケット発売初日のみ、10:00からの受け付けとなります。

チケット受取方法

1. 文化情報プラザで受取り (営業時間 9:00 ~ 19:00)

文化フォーラム春日井2階の文化情報プラザで、チケットを料金とお引換えください。
取置き期間は2週間です。

※PiPi会員先行予約チケットの受取りは一般発売日以降になります。

2. 郵送で受取り (代金引換サービス)

郵便局の代金引換サービスで、ご自宅にチケットをお届けいたします。
チケットと引換えに郵便局員に指定の代金をお支払いください。

※ご予約後、1週間程度でお届けします。日にち・時間の指定はできません。

※チケット代金の他に、代金引換手数料として¥500程度が必要です。

チケット一般発売初日の販売開始時間

[9:00~] ●文化フォーラム春日井2階・文化情報プラザ / 窓口販売

[10:00~] ●かすがい市民文化財団 / 電話・インターネット予約

●チケットぴあ / スポット・電話予約・

コンビニ (サークルK、サンクス、セブンイレブン) での直接購入

●ローソンチケット / 電話予約・ローソン・ミニストップでの直接購入

●セブンチケット / セブンイレブン マルチコピー機での直接購入

●イープラス / ファミリーマート ファミポートでの直接購入

※前売発売の場合、当日券はありません。 ※記載価格は税込です。
※予約済チケットや購入済チケットのキャンセル・払戻しはできません。

文化フォーラム春日井 / 春日井市民会館

www.kasugai-bunka.jp

follow us @kasugai_bunka

486-0844 愛知県春日井市鳥居松町5-44 [休館日] 月曜日 (祝休日の場合は翌平日)



交通のご案内

JR中央本線「春日井駅」北口より
・名鉄バス「鳥居松」下車すぐ
・徒歩 20分
・無料レンタサイクル 5分 (日・祝休み)

かすがいシティバスでお越しの方
・「市役所」下車すぐ

※駐車場は混雑が予想されます。なるべく公共交通機関や乗合をご利用ください。

朗読コンサート

11/24 (月・休) 14:00 ~ 文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

第1部

詩と歌で綴る「金子みすゞ」の生涯

童謡詩人・金子みすゞの26年の生涯を朗読と歌で綴ります。

参考文献 (出典) 「金子みすゞ全集」JULA 出版局



朗読&構成
浅井栄子



朗読
浅井美南



ソプラノ
鳥居玲子



ピアノ
太田祐子

中田 善直 作曲
板倉ひろみ 作曲
♪ こだまでしょうか
♪ ころも
♪ みんなをすきに
♪ 星とたんぼぼ
他 12 作品

第2部

涙あふれる2つの物語

「犬から聞いた素敵な話」 山口 花 作

参考文献 (出典) 「犬から聞いた素敵な話」 東邦出版

朗読・浅井栄子

フィナーレ

金子みすゞの詩

「みんなをすきに」をご一緒に歌いましょう!

参考文献 (出典) 金子みすゞ童謡集「わたしと小鳥とすずと」JULA 出版局

歌唱指導 (ソプラノ)・鳥居玲子 ピアノ・太田祐子 浅井栄子 浅井美南

前売 / 一般 2,000円・PiPi 会員 1,800円 当日 / 2,200円
全自由席、未就学児入場不可

文化フォーラム春日井 2階・文化情報プラザにて発売中!

協力: 「言の葉ひろば」 ~はなす・よむ・きくのおてつだい~, コンサートグループ 「花の詩」

主催・問合せ: オフィス Asai TEL・FAX 0568-84-8685

公益財団法人

かすがい市民文化財団 職員募集!

文化フォーラム春日井、
春日井市民会館で

私たちと一緒に働きませんか?



受験申込締切

平成 26 年

10月12日(日) 消印有効

詳しくは、財団ホームページをご覧ください。

文化はかすがい 検索

【問合せ】

公益財団法人かすがい市民文化財団

愛知県春日井市鳥居松町5-44 文化フォーラム春日井

TEL.0568-85-6846 (9:00-21:30 月曜休館)

